

エキスパートシステムに関する調査研究

情報システム工学科 3 年 11 番 鹿島 千聖

1. エキスパートシステムとは

特定の分野に特化した専門知識データベースを元に推論を行い、その分野の専門家に近い判断を下すことができる人工知能システムである。

2. 研究テーマ

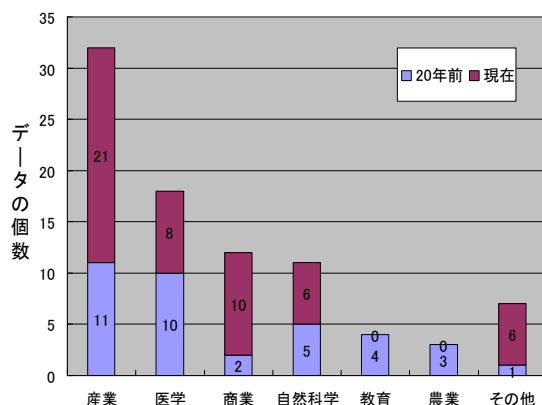
- 20 年前と現在のエキスパートシステムの比較
- エキスパートシステムの傾向の調査

3. 研究方法

20 年前のエキスパートシステムは書籍から、現在のエキスパートシステム、また傾向についてはインターネットの検索サイトで調べた。

4. 研究結果・考察

20 年前との比較



エキスパートシステムの傾向

産業応用

ROBUST-EXP[2005 年]

商業応用

土地エキスパートシステム[2005 年]

エキスパートシステムによる勘定科目の仕訳[2005 年]

見積エキスパート Ver1.00 [2006 年]

Cincom's Knowledge Builde[2007 年]

医学応用

自動診断エキスパートシステム[2005 年]

がん発見のための医療画像自動診断システム[2007 年]

産業応用の分野は、大規模な工事から小さな設計まであり、まだまだ開発すべき余地はたくさんあるため、増加率が高いと考えられる。

商業応用の分野は、多岐にわたって様々なデータを扱うので、計算機の計算速度の高速化と容量の拡大化により、増加率がのびたと考えられる。

医学応用の分野は、人の命に関わることなので、責任問題が伴い、増加率が低迷していると考えられる。

近年の傾向としては、多機能をもつエキスパートシステムが多く作られている。これは企業として、データを一括で管理し、より迅速な対応を取ることが求められているからであると考えられる。

今回の研究を通して、今後エキスパートシステムは様々な分野で適応できると思った。